

第7学年 学年だより

個を**活**かし
集団を**生**きる



令和6年6月21日(金)

板橋区立板橋第三中学校

第7学年だより 第11号

ある朝の、ある先生の言葉

先週の学年だよりでは、「目標と計画」の話をしました。今回は定期考査直前なので、もうその二点はクリアしているものとしてもう一つアドバイスを送ります。それは、「とにかく最後まで全力で取り組むこと」です。

ある日の朝学活での伊藤先生の一言に、私は感銘を受けました。7年4組の皆さんは、今週木曜日の伊藤先生の朝学活の言葉を覚えていますか？

「来週は初めての定期考査があります。私は皆さんに、全力で取り組んで欲しいと思っています。この定期考査を通して、何かに全力になることの素晴らしさを体験してもらえたらいいなと思っています。」

伊藤先生はサラリと言っていたので、その言葉をどれだけの人がしっかりと受け止めていたかはわかりません。しかし私は、伊藤先生のこの言葉には大きな意味があるように感じています。

何かに全力で取り組む、ということは存外難しいことだと大人になると気づきます。何かに取り組んでいる最中、自分では全力を尽くしたと思っても、終わってみればもっと力を発揮するために努力できたのではないかと考えてしまいます。果たしてこの状態で「全力で取り組めた！」と言っているのかと、自問自答することもしばしばあります。

全力で取り組む、というのは言葉にすると簡単ですが実行するのは難しいのかもしれませんが、しかし、何かに全力で取り組むという経験を積むことは、皆さんの人生においてマイナスになることはありません。むしろ、プラスになることの方が多いのではないのでしょうか？

私も経験がありますが、伊藤先生もきっと今までの人生の中で「頑張ってたな」と思ったことがあるのでしょう。頑張っている最中は辛いことも多いけれど、苦難を乗り越えた先の達成感や充実感は、味わったことのある人にしか説明できないものです。きっと伊藤先生の一言には、そういった意味も含まれていたのではないかと思います。

私は、「全力で取り組めば、結果に繋がる！」という甘い言葉を述べようとは思いません。数学の力を伸ばしたいのに国語を全力で勉強しても、当然望む結果にはなりません。国語の中でも教科書中の新出漢字を覚えたいのに、漢字検定10級の勉強に全力を出してもその力は身につけません。

それでも「目標と計画」を立てて全力で取り組めば、きっと満足いく結果を残すことができる人が増えるのではないかと思います。そういった経験を積み重ねて、皆さんにはテストに限らずさまざまなことに全力で取り組める人になって欲しいなと願っています。

とはいえ、無茶することはないように気をつけてください。直前に詰め込もうとして、徹夜をするなど...案外多いみたいですが、効率はよくありません。テスト中に眠くなってパフォーマンスが落ちるという、本末転倒という状態におちいりかねませんからね。



**力を発揮できるように環境を整えて
全力で学習に取り組んでみましょう！**

裏面に保護者及び生徒に向けてのお知らせがあります

保護者の皆様、生徒の皆様へ～水泳授業について

日頃より本校の教育活動にご理解、ご協力いただき誠にありがとうございます。本校では、7月1週目から水泳授業を実施する予定です。

お子様には4月に一度説明し、6月にクラスルームで資料配布を行い、再確認を行っております。また、授業内でも「**板三 水泳授業について**」というプリントを配布し、確認を行いました。

授業内容や水着について、見学についても記載されていますので、保護者の皆様にもご確認いただければと思います。お手数をおかけいたしますが、何卒よろしくお願い申し上げます。

来週以降の予定！来週も頑張ろう！

	1校時	2校時	3校時	4校時	給食	5校時	6校時	備考	下校予定時刻
24日(月)	①	②	③	④	○	⑤	⑥	放課後学習教室	15:50
25日(火)	①	②	③	④	○	⑤	⑥	RSタイム 放課後学習教室	15:50
26日(水)	英語	理科	美術	/	/	/	/	定期考査	11:40
27日(木)	社会	保体	技家	/	/	/	/	定期考査	11:30
28日(金)	国語	数学	音楽	学活	○	集団下校訓練		定期考査 集団下校訓練	14:05

※放課後学習教室は、毎週月・火・木は7年生が対象となります。清掃終了後から1時間以内で、図書室で行われています。定期考査に向け、集中して学習できる場として利用することもできます。

保護者の皆様より ～ご協力ありがとうございます～

- 毎週の学年だより、ありがとうございます。初めての期末考査に向けて親がびっくりするほど自宅で勉強をしています。小学生の時は毎日数時間ゲームをしていたのに今は意識が変わり先生に良い評価をもらいたいから頑張ると言ってゲームの時間が勉強の時間になりました。学校の出来事も沢山話してくれてクラスも授業もとても楽しいと言っています。これからもよろしくお願いします。

→ ご返信ありがとうございます。中学校に入学し、学習に対する意識が変化したという声を聞くことができ嬉しく思います。小学校からの大きな変化の一つに、定期考査があげられると思います。やはり多くの生徒にとって、学習に向かう動機になっているように感じています。赤学年の生徒全員が、テストを終えた後に充実感があると良いなと思っています。

また、学習のことと同じく「クラスや授業が楽しい」というお声をいただけたことが本当に嬉しいです。学校での生活が今後も充実したものになるよう、お子様たちに接していきますので、これからもご協力のほどよろしくお願いします。



- 「若いうちに身につけたことは、大人になってからも忘れない」という言葉にとっても共感できます。学生時代しかできないことはたくさんありますもんね。だからこそ、今、子どもたちに色々なことを経験し、挑戦して欲しいですね。7年生にとって初めての定期考査なので、適切な目標を立てることが難しいですが、先生のアドバイスは参考になったのではないのでしょうか。努力が結果に結びつかなくても、努力の過程には必ず達成感や達成感を感じる瞬間があります。我が子も自分の納得できる結果(成績)が出るように取り組んでいただければと思います。

→ ご返信ありがとうございます。ご意見に共感していただき、少し気恥ずかしさもありますが何より嬉しく思います。こういった話は、家庭の中でもお子様にすることがあるのではないかと拝察いたします。私自身がそうでしたが、家族からの言葉はなぜか響かない...ということもあるのではないかと思います。様々なかたが、それぞれの視点から声をかけていくということが重要だと思いますので、こういったご返信をいただけるということは本当にありがたく存じます。私一人の声では届かない、ということも十分にあると思います。日頃よりご協力いただき、本当に感謝しています。改めて、ありがとうございます。